

# キコ と せんのわたしどり







キコと  
せんのわたしどり

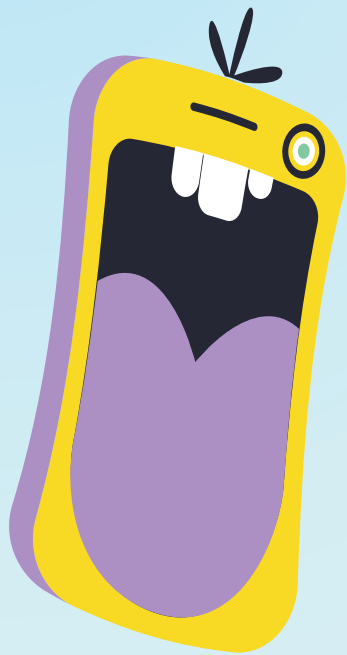
キコとピパはとてもなかよし。  
ピパはキコにたくさんのことをおしえてくれます。  
いっしょにあそんだり、おしゃべりをしたり、  
ふたりは、いつもたのしくすごしています。



そして、これはまほうのふえです！  
キコがふくと、ピパはいつでもどこでも、  
キコのもとへかけつけてくれます。  
ピパはいつもキコのみかたです。

ぴー、ぴー!と、ふえのおと。





「あれはなに？」キコはたずねます。

「これはね、スクリーンだよ。べつのせかいにつづく、ふしぎないりぐちなんだ」  
ピパはこたえます。

「そのせかいのこと、もっとしりたいな！」

「そのせかいではね、いろんなことを  
ことができるんだ。せかいじゅうのおとも  
だちともあそべるんだよ」ピパはいいます。

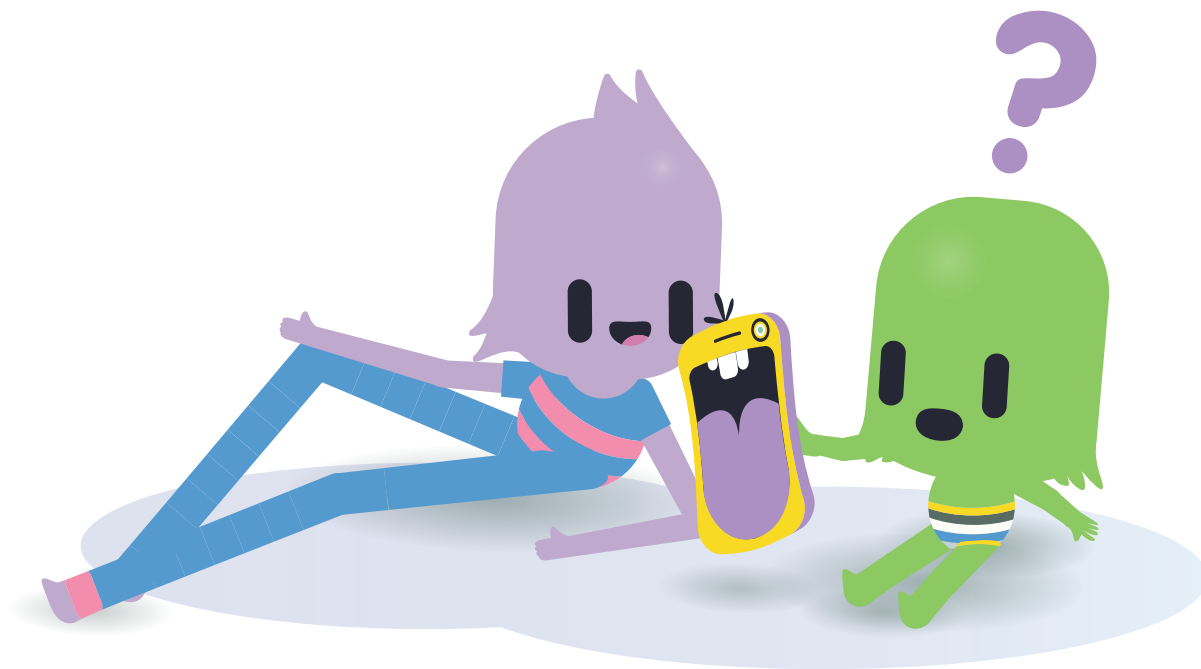


「でもね、キコ。それはときにきけんなものにも  
なってしまうんだよ。だから、かしこいつかいかたを  
しなきゃならないんだ」

「わたし、とってもかしこいよ」キコはいいます。

「わかった。じゃあ、スクリーンのたいせつな  
おやくそくをおしえてあげるから、よくきいてね」  
ピパはいいます。





## ひとつ

スクリーンを  
つかってもいいか  
たずねること

## ふたつ

なにかをするまえに  
よくかんがえること





そして、みつつめは…

「ひつようなときは、たすけをもとめること！」  
キコはいいます。



「そのとおり、キコ！  
スクリーンのちかくにいる  
ときには、いつもまほうの  
ふえをもっておいて。  
もしもたすけがひつようにな  
ったら、それをふいてね」

やあ、キコ!いっしょにあそぼうよ!  
キコのおもしろいしゃしんをとって  
あげる。





ねえ、ばらまかないで。  
ぜんぶつかまえられないよ。

そこへ、せんのわたしどりがあらわれて、  
キコのしゃしんをたべはじめました。  
せんのわたしどりは、とくべつなちからをもっています。  
しゃしんをいちまいたべると、  
どんどんふやしてしまうのです。

やめて！  
わたしのしゃしんなの！

「カー、カー！もうきみのものじゃ  
ないんだよ！」  
せんのわたしどりはわらいながら、  
とんでいってしまいました。

ぴー、ぴー！キコはふえを  
ならします。

ピパがたすけにやってきました!

ピパ、たすけて!  
わたしのしゃしんを  
つかまえて!

さっ、さっ!ピパとキコはしゃしんを  
ぜんぶあつめます。  
まにあった!  
せんのわたしどりは、とんでにげて  
いきました。

「たいへんだったね。さあ、おうちに  
かえろう」ピパはいいます。

おふろのじかんになりました!チャプチャプ!  
キコは、とんでいるおさかながだいすきです。



ドアがひらくと、スクリーンがはいてきました。

「やあ、キコ!あわあわのなかで、とってもかわいいね!しゃしんをとってもいいかい?」スクリーンはたずねます。

「だめ!」スクリーンにむかってたくさんのおわをとばしながら、キコはさげびます。

「わかった、わかったよ、キコ」スクリーンはとんでいきました。



とってもたいへんないちにちでした。キコはくたくたです。

「もうねるじかんだよ、キコ！」ピパはいいます。

「うん、わかった」キコはねむたそうにいいます。





「キコ、アルバムのしゃしんをとってもいいかい？」  
ピパはたずねます。

「きょうはだめ、  
もうつかれちゃった」



「わかったよ、キコ。  
だめだといえてえらいね」



「キコ、しゃしんをとるときにたいせつな  
ことってなんだとおもう?」



## ひとつ

いつもはじめにしゃしんを  
とってもいいかきくこと。

## ふたつ

じぶんのしゃしんはじぶんのもの!

「だれかがわたしのしゃしんをとる  
まえには、とっていいかを  
わたしにきかないといけないよ」  
キコはいいます。

「...そして、だれもきみのはだかの  
しゃしんをとっちゃいけないよ」  
ピパもいいます。



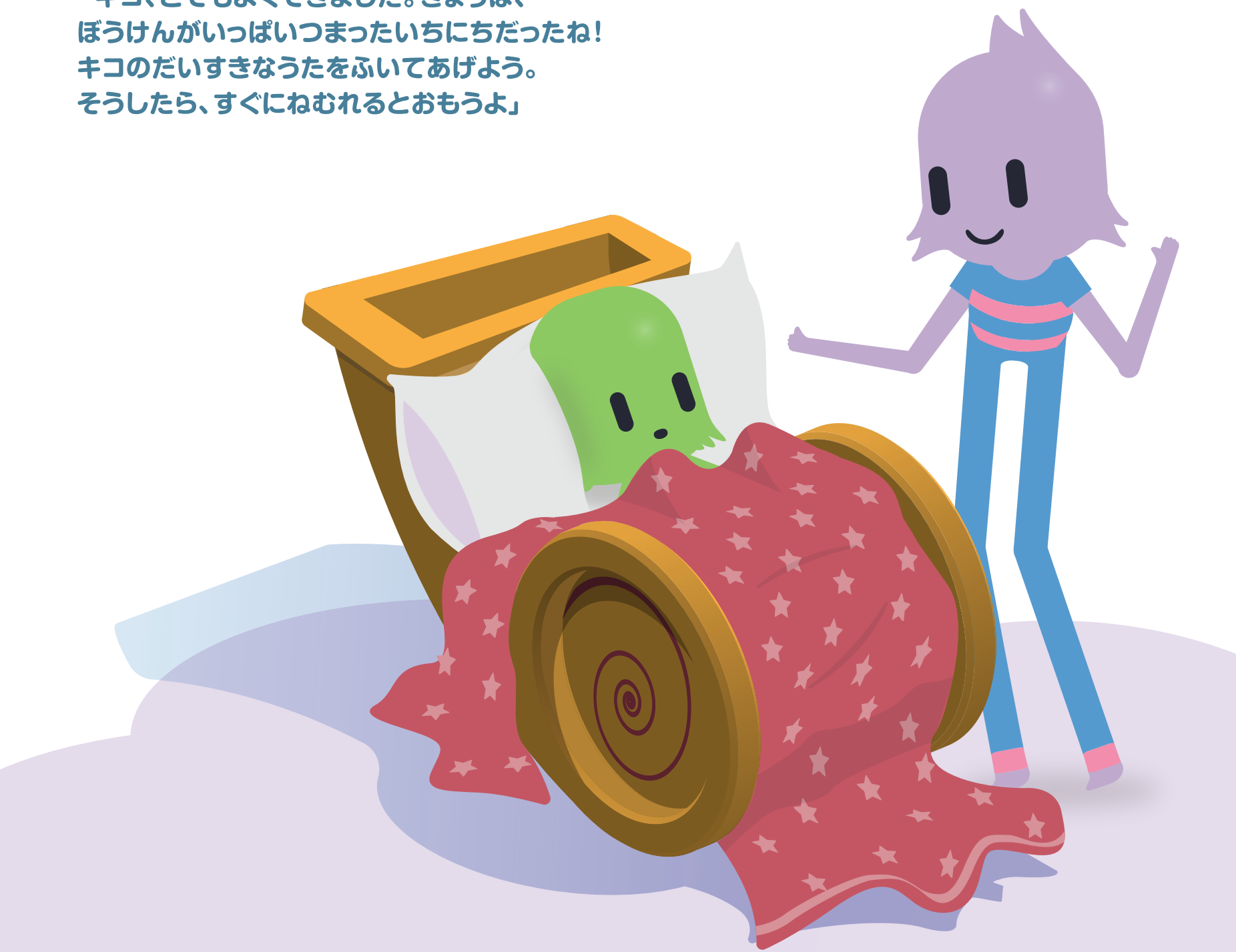


みつつ

いやなときは  
いやだという!

「そして、どうすればいいか  
わからないときは…」  
ピパはいいます。  
ぴー、ぴー!

「キコ、とてもよくできました。きょうは、  
ぼうけんがいっぱいつまっていたちにちだったね！  
キコのだいすきなうたをふいてあげよう。  
そうしたら、すぐにねむれるとおもうよ」



ピパがくちぶえをふきはじめました。  
キコはあたりいちめん、あめでいっぱいになるゆめをみはじめるのでした。





原題

*Kiko and the Manymes*

本冊子の全てまたは一部の翻訳や複製に関するお問い合わせは、  
欧州評議会コミュニケーション局

(Directorate of Communication F-67075 Strasbourg  
Cedex または publishing@coe.int ) へご連絡ください。

その他の本冊子に関するお問い合わせは、欧州評議会デモクラシー総局  
(Directorate General of Democracy) へご連絡ください。

©欧州評議会, 2020年11月

イラスト&レイアウト: AFP Services

日本語版

©見原 礼子 (監訳), 2022年7月

翻訳協力: 同志社大学グローバル地域文化学部

GRExスペリエンス3履修者 (2022年度)

制作・印刷: 株式会社イーズワークス

4歳から7歳の子どもを対象としたこの絵本は、スマートフォンやタブレットといった情報端末の使用に関する基本的なルールと、子どもの肖像権やプライバシーを守ることの重要性を説明するためのものです。このテーマについてもっと知りたい方は、以下のウェブサイトをご覧ください。

[www.underwearrule.net](http://www.underwearrule.net)

欧州評議会は、End Violence Fund による本事業のための財政的支援に深く感謝します。End Violence Fund は、インターネット上での搾取や虐待から子どもを守るための実践的かつ革新的な解決策を提供する事業に資金援助を行っています。

欧州評議会は、欧州大陸において人権を扱う主要な国際機関です。欧州連合の全加盟国を含む46の加盟国から構成されています。欧州評議会の全加盟国は、人権、民主主義、法の支配を保護することを目的とした条約である欧州人権条約に署名しています。欧州人権裁判所は、加盟国における条約の履行を監視しています。